

貴重書月替わり
展覧会一〇〇回
記念企画展示

二〇一九年六月十日
於 学術情報センター
南棟一階

「月替わり展覧会」とは

学術情報センターでは、横浜市立大学で所蔵する貴重資料を月替わりで紹介する「月替わり展覧会」を開催しています。

「日本文化演習」等の講義で資料を調査した学生や教員によるリーフレットとあわせて、資料を様々な角度から紹介していただいています。

学術情報センター所蔵の 貴重資料（１）

学術情報センターでは、明治初期ごろまでに刊行された和本や、1912年ごろまでに出版された漢籍（漢文で書かれた本）、明治初期以前の洋書などを貴重資料として所蔵しています。資料は館内で定期的に展示するほか、講義や市民講座等でも活用しています。

学術情報センター所蔵の 貴重資料（２）

学術情報センターで所蔵する貴重資料は、昭和20年代に収集したもののほか、本学元教員からのご寄贈等で構成されています。中でも、「新古今和歌集」の撰集終了を記念して催された宴の席で詠まれた和歌を集めた「新古今和歌集竟宴和歌（鎌倉時代写）」は、重要文化財にも指定されています。

「月替わり展覧会」 記念展示

2011（平成23）年4月から開始した「月替わり展覧会」は、2019（令和元）年8月について100回を迎えます。100回の節目にあわせ、学術情報センターでは、これまで「月替わり展覧会」で紹介した資料の一部をリーフレットとともに展示します。（2019年6月～8月開催予定）

貴重書月替わり
展覧会一〇〇回
記念企画展示